

## 大阪府建設事業評価の結果について

平成 17 年 2 月 1 日  
大 阪 府

建設事業評価について、平成 16 年 12 月 21 日に大阪府建設事業評価委員会から知事に意見具申があった。本府としては、総合的に判断した結果、委員会の意見を尊重し、下記のとおり対応方針を決定した。

### 記

#### 1 事前評価について

公園事業の「久宝寺緑地」、府営住宅建替事業の「筆ヶ崎住宅民活プロジェクト」「下新庄4丁目」「北畠」「苅田」「松」「池田城南」「高槻芝生」については、『事業実施』とする。

このうち、公園事業の「久宝寺緑地」については、ワークショップなど府民の意見も取り入れつつ、久宝寺寺内町など周辺環境との連携等に十分配慮した施設整備を行っていく。

また、府営住宅建替事業については、大阪府建設事業評価委員会の意見を踏まえ、以下の点に留意していく。

- ・ 府営住宅において良好なコミュニティ形成を図っていくため、個々の団地の建替に際して、市町等と協議を行いながら、応募倍率や高齢化率等の条件を勘案し、高齢者の多い住宅における若年者向けの戸数設定などを行うこととする。
- ・ 都心部の容積率の高い用地については、社会的資産の有効活用という観点からも、周辺のまちなみや景観への配慮、地域防災性の向上を図りながら、可能な限り高度利用に努めることとする。

#### 2 再評価について

農空間整備事業の「ふるさと農道岩湧地区」、道路事業の「大阪狭山線」及び河川（改修）事業の「芥川」「松尾川」については、『事業継続』とする。

このうち、道路事業の「大阪狭山線」については、暫定供用時に、未供用部分における有効活用や効率的な維持管理を図っていく上で、地元住民等と協力して道路の清掃活動や植栽などを行う「アドプト制度」の導入を検討する。

### 3 再々評価について

「榎尾川ダム建設事業」については、意見具申に示された条件に基づき『事業継続』とする。

- ・ 自然環境の保全・回復を図るため、榎尾川ダム自然環境保全対策検討委員会においてダム建設着工までの早い段階に事業の影響に対する具体的な対策をとりまとめるとともに、改変区間における既存の人工林から広葉樹への樹種転換等による自然環境の再生を積極的に行う。また、榎尾川全体の河川環境対策に努める。
- ・ 災害に対する早期のリスク回避を図るため、自然環境への対策に留意しつつ、遅滞なく事業を進めていく。
- ・ 計画、設計、施工面での検討を行い、可能な限りコスト縮減を図る。なお、工事期間中、ダム建設地域周辺的生活環境等に新たな負荷を与えることがないよう十分配慮しながら事業を進めていく。

また、街路事業「千里丘三島線」、河川（改修）事業の「田尻川」「東榎尾川」、公園事業の「寝屋川公園」については、いずれも『事業継続』とする。

### 4 事後評価について

連続立体交差事業「京阪本線（寝屋川市）」の事後評価を契機として、今後の連続立体交差事業において、事業の長期化の要因の一つである用地買収に関して、府市の役割分担について検討を行う。また、事業効果の早期発現や経済性の観点から、工事に関して、計画段階における適切な工法の検討や、工事実施段階で工法変更等が生じる場合の工法の選択について、慎重に行うものとする。

また、併せて、以下の点に留意しながら今後の計画策定・事業の効率化に努める。

- ・ 事業着手、途中、完了後の適切な時期に交通量調査を行い、事業効果の把握に努める。
- ・ 都市再開発事業など複合的な事業展開が図られる場合、他事業者にも協力を求め、相乗効果なども含め事業効果のPRに努める。
- ・ 事業着手、途中、完了後の各段階を通じて、より一層、周辺住民や利用者の満足度を高めるための手法について検討を進める。

### 5 ライフサイクルコストの低減・事業費積算の精度向上など

- ・ 社会資本整備全般について初期投資への工夫や計画的な維持管理によるライフサイクルコストの低減に努める。
- ・ 今後の計画段階の事業費積算においては、同種事業の変動要因の分析・反映に努め、積算の精度向上等に努めるとともに、将来の不確実性要因の把握に努めていく。
- ・ 再（再々）評価を受ける際には、評価時点の最新の情報に基づき事業費を再精査することとする。
- ・ 今後、評価実施以降、事業費が大幅に増加する場合は、再（再々）評価のサイクルに関わらず、建設事業評価委員会に適宜報告し、審議の必要性について判断を求める。

(別添参考)

## 建設事業評価結果一覧表(18件)

## 【事前評価】

事業名	所在地	事業概要	大阪府の 対応方針
<b>公園事業</b>			
久宝寺緑地	八尾市等	事業認可予定面積 6.0ha	事業実施
<b>府営住宅建替事業</b>			
筆ヶ崎住宅民活プロジェクト	天王寺区	戸数 268戸	事業実施
下新庄4丁目	東淀川区	戸数 252戸	事業実施
北島	阿倍野区	戸数 73戸	事業実施
苅田	住吉区	戸数 248戸	事業実施
松	西成区	戸数 64戸	事業実施
池田城南	池田市	戸数 70戸	事業実施
高槻芝生	高槻市	戸数 148戸	事業実施

## 【再評価】

事業名	所在地	事業概要	採択 年度	進捗率 H16.3 用地・工事	大阪府の 対応方針
<b>農空間整備事業</b>					
ふるさと農道 (岩湧地区)	河内長野市	延長 5.7km、幅員 9m	H6	39%・56%	事業継続
<b>道路事業</b>					
大阪狭山線	美原町	延長 0.8km、幅員 35m	H7	80%・31%	事業継続
<b>河川(改修)事業</b>					
芥川	高槻市	延長 0.4km	H7	25%・31%	事業継続
松尾川	和泉市	延長 4.1km	H7	76%・54%	事業継続

## 【再々評価】

事業名	所在地	事業概要	採択 年度	進捗率 H16.3 用地・工事	大阪府の 対応方針
<b>ダム</b>					
槇尾川ダム建設 事業	和泉市	ダム高 43m 提頂長 149m 堤体積 5.4万m <sup>3</sup>	H7	15%・10%	条件付き 事業継続
<b>街路事業</b>					
千里丘三島線	摂津市	延長 0.4km、 幅員 18.5~31m	H2	91%・11%	事業継続
<b>河川(改修)事業</b>					
田尻川	能勢町	延長 1.8km	H元	98%・75%	事業継続
東槇尾川	和泉市	延長 0.52km	H2	91%・80%	事業継続
<b>公園事業</b>					
寝屋川公園	寝屋川市	都市計画決定面積 54.4ha	S48	61%・59%	事業継続

## 【事後評価】

事業名	所在地	事業概要	採択 年度	事業費
<b>連続立体交差事業</b>				
京阪本線(寝屋川 市)	寝屋川市	延長 1.8km、高架化駅寝 屋川市駅、踏切除却数 4 箇所	H7	376億円